

日本一般臨床医矯正研究会 認定医 資格申請及び更新するために

2018年3月改訂

1. 認定医の資格申請条件

- 1) 本会在籍年数 …………… 5年以上
- 2) 次の必須講習会（全4コース）受講
 - ◎4日間コース（2000年以降） ◎3Dタイポドント・コース（2006年以降）
 - ◎フィニッシング・コース（2002年以降） ◎アドバンス・コース（2000年以降）
- 3) 必要ポイント数 …………… 50ポイント以上の取得
 - a. 講習会参加でのポイント（起算日：2006年3月より）
各講習会の取得ポイントは、会誌掲載の認定医規約をご覧ください
 - b. 総会・例会のポイント（起算日：2013年3月より）
会参加及び発表・展示等の取得ポイントは、会誌掲載の認定医規約をご覧ください
 - c. 会誌掲載ポイント：7ポイント

4) 提出症例〔**矯正模型（ツイード変法）**〕での提出]

提出資料は以下の指定ファイルを使用する

キングジム クリアファイル カラーベース20枚（132C）

- A. 子どもの歯並び予防矯正認定医：**黄色指定**
- B. 健康のための永久歯列矯正認定医：**青色指定**

- A. 子どもの歯並び予防矯正認定医 …………… 3症例
（うち1症例は、必ずマルチ・ブラケットでの症例）
 - 初診の模型とパノラマ・写真
 - プレート及び3D装置使用の口腔内写真
 - 3D装置使用終了の口腔内写真
 - マルチ・ブラケット使用の口腔内写真（必ず1症例以上）
 - 治療終了後の模型とパノラマ・写真
- B. 健康のための永久歯列矯正認定医 …………… 3症例
 - 初診の模型と写真できればセファロ
 - ポール・スプリント使用の口腔内写真
 - できればポール・スプリント使用後の下顎位の口腔内写真
 - 3D装置使用終了の口腔内写真
 - マルチ・ブラケット使用の口腔内写真
 - 治療終了後の模型と写真できればセファロ

5) 提出書類（事務局に請求）

- 1.認定医申請書
- 2.履歴書
- 3.講習会受講履歴（事務局で用意）
- 4.在籍年数証明書（事務局で用意）
- 5.取得ポイント数と内訳（事務局で用意）
- 6.認定申請料の受領書コピー

6) 面接

提出資料の合格者は、後日面接をし、認定医の可否を決定

認定医申請審査会は、年1回の開催（申請締切り：1月末日）

2. 認定医の資格更新条件（更新日：認定医取得年月日の5年後）

1) 必要ポイント数（更新日から翌更新日まで）…………… 40ポイント以上の取得

a. 講習会参加でのポイント

各講習会の取得ポイントは、会誌掲載の認定医規約をご覧ください

b. 総会・例会のポイント

会参加及び発表・展示等の取得ポイントは、会誌掲載の認定医規約をご覧ください

c. 会誌掲載ポイント：7ポイント

2) 次の必須講習会受講（2回以上必須）

◎認定医のためのセミナー（2022年申請者より実施）

3) 提出書類（事務局に請求）

- 1.認定医更新申請書
- 2.取得ポイント数と内訳（事務局で用意）
- 3.更新申請料の受領書コピー

**認定医更新審査は、更新月の1ヶ月前
（更新申請締切り：更新月の半年前）
更新の案内は、更新1年前と締切り1ヶ月前にお送りします。**